

SRSマトリクス

		標準SRSの目次																
		【1章】				【2章】				【3章】要求に変更を		【4章】			【5章】			
		本要求定義書について				システム開発概要				事項・未確定事項		機能要求			非機能要求			
		要求定義書の目的	要求定義書の想定読者	要求定義書の構成	参考文書	システム化の目的	業務概要とシステム化の範	制約事項	用語定義	要求に変更を与える事項	未確定事項	業務フロー定義	機能定義	データモデル定義	非機能要求グレード表	システムアーキテクチャ要	移行要求	サービス提供要求
プラグマティック品質	合目的性	システム目的の独立性					●							●				
		業務要求のシステム目的への適合						●										
	生産効率性	定量的具体性の有無													●	●	●	
		要求の独立性													●	●	●	
	堅実性	標準SRSとの整合性	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		文書の参照関係の明示				●												
		例外要求の網羅									●	●						
		変更可能性の明記									●	●						
		一意に特定可能	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	用語集の存在								●									
	充足性	ランク付けの有無													●	●	●	
		用語の整合													●	●	●	
		動作の整合													●	●	●	
制約条件と要求の整合								●						●	●	●		



標準SRS				プラグマティック品質				
親ID	名称	子ID	名称	親ID	名称	子ID	名称	説明
S1	本要求定義書について	S1-1	要求定義書の目的	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
		S1-2	要求定義書の想定読者	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
		S1-3	要求定義書の構成	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
		S1-4	参考文献	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
S2	システム開発概要	S2-1	システム化の目的	U1	合目的性	U1-1	システム目的の独立性	システムの目的がそれぞれ独立して記述されている度合い
				U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
		S2-2	業務概要とシステム化の範囲	U1	合目的性	U1-2	業務要求のシステム目的への適合	業務要求がシステムの目的と適合している度合い
				U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
		S2-3	制約事項	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U4	充足性	U4-4	制約条件と要求の整合	要求が制約条件を満たしている度合い
		S2-4	用語定義	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-6	用語集の存在	用語集が存在していること
S3	要求に変更を与える事項・未確定事項	S3-1	要求に変更を与える事項	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-4	変更可能性の明記	将来要求を変更する可能性について明記してある度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
		S3-2	未確定事項	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-4	変更可能性の明記	将来要求を変更する可能性について明記してある度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
S4	機能要求	S4-1	業務フロー定義	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-3	例外要求の網羅	例外について明記してある度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
				U4	充足性	U4-2	用語の整合	SRSの記述内で使用している用語について、意味や表現が整合している度合い
				U4	充足性	U4-3	動作の整合	SRSの記述内で各動作についての表現が整合している度合い
				U1	合目的性	U1-1	システム目的の独立性	システムの目的がそれぞれ独立して記述されている度合い
		S4-2	機能定義	U2	生産効率性	U2-1	定量的具体性の有無	程度や頻度が具体的に示されている度合い
				U2	生産効率性	U2-2	要求の独立性	1つの要求に複数の要求が含まれていない、または依存していない度合い
				U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-3	例外要求の網羅	例外について明記してある度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
				U4	充足性	U4-1	ランク付けの有無	要求の重要度が明記されている度合い
				U4	充足性	U4-2	用語の整合	SRSの記述内で使用している用語について、意味や表現が整合している度合い
				U4	充足性	U4-3	動作の整合	SRSの記述内で各動作についての表現が整合している度合い
		S4-3	データモデル定義	U4	充足性	U4-4	制約条件と要求の整合	要求が制約条件を満たしている度合い
				U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
U3	堅実性			U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い		
U4	充足性			U4-2	用語の整合	SRSの記述内で使用している用語について、意味や表現が整合している度合い		
U4	充足性			U4-3	動作の整合	SRSの記述内で各動作についての表現が整合している度合い		
U4	充足性			U4-4	制約条件と要求の整合	要求が制約条件を満たしている度合い		
S5	非機能要求	S5-1	非機能要求グレード表	U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
		S5-2	システムアーキテクチャ要求	U2	生産効率性	U2-1	定量的具体性の有無	程度や頻度が具体的に示されている度合い
				U2	生産効率性	U2-2	要求の独立性	1つの要求に複数の要求が含まれていない、または依存していない度合い
				U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い
				U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる度合い
				U4	充足性	U4-1	ランク付けの有無	要求の重要度が明記されている度合い
				U4	充足性	U4-2	用語の整合	SRSの記述内で使用している用語について、意味や表現が整合している度合い
				U4	充足性	U4-4	制約条件と要求の整合	要求が制約条件を満たしている度合い
				U2	生産効率性	U2-1	定量的具体性の有無	程度や頻度が具体的に示されている度合い
		U2	生産効率性	U2-2	要求の独立性	1つの要求に複数の要求が含まれていない、または依存していない度合い		
		U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している度合い		

## 標準SRS+PQM

	S5-3	移行要求	U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる割合
			U4	充足性	U4-1	ランク付けの有無	要求の重要度が明記されている割合
			U4	充足性	U4-2	用語の整合	SRSの記述内で使用している用語について、意味や表現が整合している割合
			U4	充足性	U4-4	制約条件と要求の整合	要求が制約条件を満たしている割合
	S5-4	サービス提供要求	U2	生産効率性	U2-1	定量的具体性の有無	程度や頻度が具体的に示されている割合
			U2	生産効率性	U2-2	要求の独立性	1つの要求に複数の要求が含まれていない、または依存していない割合
			U3	堅実性	U3-1	標準SRSとの整合性	標準SRSに準拠している割合
			U3	堅実性	U3-5	一意に特定可能	個々の要求をID等で特定できる割合
U4			充足性	U4-1	ランク付けの有無	要求の重要度が明記されている割合	
U4			充足性	U4-2	用語の整合	SRSの記述内で使用している用語について、意味や表現が整合している割合	
U4	充足性	U4-4	制約条件と要求の整合	要求が制約条件を満たしている割合			